

59 ササユリを守り、育てる環境の保全

【き】 ササユリを絶滅から守りたい

町花であるササユリを見かけなくなり、「絶滅の危機なのではないか」と危ぐした有志3名が、平成2年にササユリの生育分布調査をしたのがきっかけです。

【概】 自生地の探索、人工栽培

平成2年の取り組みを踏まえ、平成3年に、有志の一員である町役場産業課長が町として全域を調査しました。その結果、ササユリは絶滅の危機にあり、保護活動が必要となることがわかり、活動を始めました。

口コミを通じて仲間を増やし、四季を通じた観察を続け、次々に自生地を見つけました。

地権者の同意を得て、立木の徐間伐を施して花を保護し、やがて7カ所で開花を見るようになりました。

【成】 地域でササユリを守る取り組みが活発になってきました

平成9年には、23名の有志が集まり、「あさごササユリ21」を発足することができました。21世紀にはササユリが町中に咲くようにしたいという願いを込めて名付けられました。

人工栽培法の研究も重ね、現在32カ所にササユリがみられるようになりました。

保護のための啓発看板や文化祭等での展示発表、CATVでの活動紹介など、会の活動が本格化してきたことで、会への加入の申し込みや、自主的にササユリ自生地を探す取り組みが始まるなど、住民の理解が高まってきました。

【夢】 各家庭でササユリを咲かせたい

人工栽培法の研究をさらに進め、各戸の庭やプランターにササユリが咲くようにしたいと思います。

また、県内の市町でササユリを市町花としている家島、篠山、八千代、浜坂、朝来の1市4町で「ササユリサミット」を開催したいと考えています。



ササユリ保護を啓発する看板の設置

あさごササユリ21

代表者氏名：齊藤晃
活動地域：旧朝来町地域
事務所等：朝来市納座225
電話番号：079-678-0531
FAX番号：079-678-0531

ともに取り
組んだ団体等

あさご自然塾

円山川上流域の町として、自然環境保全という目的が一致し、協働しています。

まんさくの会

朝来町の「まちづくり朝来塾」のOB会です。ササユリ保護が地域課題であることを理解いただき、協働で取り組んでいます。

活用した支援

環境基金(大成建設)、まちづくりモデル事業(朝来町)、地域づくり活動応援事業(兵庫県)



会長職は適切な期間での交代制にし、負担を軽減

活動を長く続けるためには、特定の人に負担が片寄らないようにすることがポイントです。

私たちは、それを防ぐために、会長職を交代で務めるようにしています。もっとも負担が大きいのは会のリーダーだからです。2年交代を原則に考えています。



同じ取り組みをしている他地域で勉強

新聞やテレビなどからいろいろな情報を得たら、すぐに現地に飛んで勉強しています。これまでには、徳島県愛媛御坂峠、愛媛県三坂峠、奈良県大神神社、和歌山県御坊市、生野町黒川、養父市八鹿町など、ササユリを育てているところを訪れました。

求ム!

ササユリは、地上部は鹿に、球根は猪の食害を受けています。食害から守るため9月～10月に防護さくの設置などの作業をします。応援いただけたら幸いです。



防護柵の設置作業

読者の皆さんへのメッセージ

環境破壊によって絶滅に瀕している動植物をみんなで守り育てましょう。



ササユリの保護と育成を呼びかけるパネルの展示